

Happy-Hamakan-News (HHN)

浜医看学発 第5巻 第1号

2018年6月号

浜田医療センター附属看護学校

各教員挨拶・・・1P～3P
学生フォーラム・・・7P

オープンスクール春・・・4P
ナイチンゲール生誕祭・・・8P

入学式・新入生歓迎会・・・5P～6P
スポーツ大会・・・9P お知らせ・・・10P



スポーツ大会 2018

1年生優勝おめでとうございます!!!

独立行政法人国立病院機構
浜田医療センター附属看護学校
〒697-8512 島根県浜田市浅井町 777-12
TEL0855-28-7788
mail : kanri-t@hamakan.nh.jp
<http://www.hamakan-nh.jp/>

発行責任者 石黒眞吾
編集責任者 高下智香子
編集 田儀千代美、小田川良子、畑中美保、崎本美子
山岡富美香、福嶋洋子、平田洋子、
三家本八千代、尾川ひとみ、岩成美樹
松野由香、金山和正、川元真美



～学校長挨拶～

この4月には66期生、39人の皆さんが入学しました。

新たな新学期が始まるとともに看護学校の職員と在學生は新たな仲間ができたことを心から歓迎しています。

浜田医療センター附属看護学校は昭和28年に国立浜田病院附属高等看護学院として黒川町に開設され、平成21年秋に病院とともにこの浅井町に新築移転、これまで約2100名以上の卒業生を送りだしてきた伝統ある看護学校です。多くの先輩がこの学校を巣立ち浜田医療センターはもとより、島根県を中心に看護師として活躍しています。



学校長 石黒 眞吾

この学校で修学する最終的な目的は看護師国家試験に合格することです。

ちなみに本年3月に卒業した63期生の全員が国家試験において100%の合格を果たしました。これは素晴らしいことであり、在學生の皆さんは誇りをもってよいと思います。年が明けても合格ラインに到達できていない学生が何人かいるものですが、彼らはあきらめないで最後まで努力しました。先輩を見習って是非とも来年も全員合格を目指していただきたいと思います。

現在の流れとして、専門性の高い看護師の知識・技術が評価されつつあります。チーム医療が推進され、職種間の役割分担を見直すことで、医療の質の向上に期待する政策が推し進められてきました。特に働き方改革にまつわる政策的な動きがあり、医師の職務をタスクシフト、あるいはタスクシェアといった形で看護師や他のコメディカルスタッフへの権限委譲が進められています。まさに2年前から始まりました特定医療行為研修では、いくつかの領域で医療行為を看護師の判断で行うというもので、医療と介護を取り持つ要として期待されています。超高齢化社会の中で、病院だけでなく、訪問看護あるいは介護施設など幅広い分野において、ますます看護職は必要とされ、看護師の果たす役割は拡大し、責任も重くなってきています。浜田医療センターは卒後において看護師のキャリアアップに力を注いで、看護研修を始め、助産師、認定看護師、特定看護師といった資格を取っていただくための支援を行っていきます。

一方で、知識や技術面ばかりではなく、生命尊重の理念に基づいて、看護職として人間に対する洞察力を養い、豊かな人間性を涵養する教育を目指しています。この方針は国立病院時代から連綿として受け継がれてきたものであり、多くの四年制大学でのカリキュラムでは見えてこない実践教育です。医療・看護の技術的な知識に加え、看護師として欠かせないことが、常に患者の立場に立って寄り添うことです。しかし、人への優しさや、思いやりがあればよいというものでもありません。ナイチンゲールは看護覚書のなかで、『この世の中に看護ほど、自分自身では決して感じたことのない他人の感情のただなかへ自己を投入する能力を、これほど必要とする職業は他に存在しない』と述べています。つまり、看護師は、患者が何を感じて何を求めているかを詳細な観察から察知し、洞察する能力が必要だと説いています。これには医学的側面だけではなく、一人の人間として患者さんと向き合う態度が欠かせません。

看護は「人間による治療」であるとも言えます。その意味で、知識・技能の学習とともに、人間を磨き鍛えることが大切となります。「専門ある教養人」として幅広い領域で勉強していただきたいと思います。最終的には看護師としての使命感にかかわってくるように思います。

新入生の方々が3年間の有意義な学校生活を送り、一人の脱落もなく国家試験に合格し、一緒に働けることを楽しみにしています。

～教育主事挨拶～

今年になって最初にはいつてきた吉報は、“看護師国家試験 63 期生 全員合格”という喜ばしいニュースでした。このことは4月3日の始業式に学校長より在校生（新2・3年生）にも伝えられました。その後在学生からは「国家試験で先輩が勉強したノートを見せてほしい」「どのような勉強法を取り入れたのか聞きたい」等の声が寄せられました。在校生は先輩が見せてくれた後姿を後輩として誇らしく思うと同時に、私たちも先輩たちのように一致団結して頑張りたいと良い刺激になったようです。



教育主事
高下 智香子

晴れて63期生36名全員が看護師国家資格を取得し、4月から新人看護師として社会に出ることとなりました。地域医療制度が変動していく中で、看護職は世の中の流れをキャッチしながらその時々へのニーズに対応する力が益々求められることでしょう。

「生涯にわたり自己研鑽を行える能力・態度を育成する」という本校の教育目的のもと育った学生たちが、看護師として主体的に学びながら自己研鑽を行いつつ、社会のニーズに対応できるよう成長してほしいと願っています。

現在本校では“主体的に学ぶ力を育てる”がテーマになっており、講義、臨地実習、教科外活動のなかで育まれるよう教員は情報交換しながら教育にあたっています。指導方法・体制などのソフト面をはじめ利用しやすい図書室などハード面についても“主体的に学ぶことができる環境づくり”を目指しています。本校は看護専門学校であり、3年後は“看護師国家資格を取得する”というかなり絞られた目的のもと学生生活を過ごすこととなります。学生の皆様方には常に入学当初の気持ちを忘れず、目標に向かって学び続けて欲しいと思います。



63期生 看護師国家試験 出陣式

「全員合格」の横断幕は、学生の家族の方が書いてくださったものです。応援ありがとうございました！

～事務長挨拶～

4月1日付で、浜田医療センター附属看護学校事務長を拝命しました。平和宏（ひらかずひろ）と申します。どうぞよろしく願いいたします。

これまで7つの病院を異動して参りましたが、うち6つの病院に附属看護学校を有しておりましたので、親近感というか病院と学校は一体というイメージを持っております。

また、十数年前になりますが、厚生労働省の地方部局で国家試験の担当として、看護師国家試験等の実施にも携わって参りました。この経験を本校の運営に少しでも役立てていければと思っております。

本校は、「生命尊重の理念に基づいて、看護師として人間に対する洞察力を養い、豊かな人間性をはぐくむ教育を行う。」という教育理念を掲げております。看護専門職である前にひとりの人間として、どう人に接し、人を想い、どう行動すべきかということテーマとしているようにも思えます。

本校の学生が、人間性豊かで、関わるすべての人から信頼される看護師となれるよう精一杯サポートして参りたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。



事務長 平和弘

～新任教員挨拶～

今年度4月より岡山医療センター附属岡山看護助産学校より異動してまいりました平田洋子（ひらた ようこ）と申します。私は呉、福山の臨床で看護師としての経験後、岡山、米子の看護学校の教員を経験し当校にまいりました。久しぶりの40名定員であり、学校全体もアットホームな温かい雰囲気ですので、今まで以上に学生一人ひとりとゆっくりと関わる事ができると思ひ、楽しみにしております。

今年度は2年生を担当することもあり、4月より入学式、ナイチンゲール生誕祭などの様々な学校行事に参加する中で地域との関わりが大変深く、地域の皆様に愛されている学校であると感じております。また、本年度の入学生の皆さんが66期生となることから伝統ある学校であることが実感でき、今まで卒業してこられた卒業生の先輩方に誇れるような学生達であってほしいと思うと同時に私自身も気が引き締まる思ひです。

講義が始まり、本校の学生の皆さんの看護への興味関心の高さにとっても刺激を受け、毎日看護を一緒に考えることを楽しんでおります。これからも一日も早く浜田の看護学校に慣れて、様々な学校生活の中で学生の皆さんとともに人として、看護師として成長していきたいと思っておりますので、今後ともご協力とご支援をよろしく願いいたします。



2年生担任 平田 洋子

～オープンスクール(春)2018～

春のオープンスクールを運営する中で、自分たちが体験したときの事を思い出しながら準備を進めました。

多くの学校から参加者が集まる中で、受付をした後の開会式前や交流会の時にとても緊張して過ごす事があったため、少しでも参加者の緊張をほぐしていけるように、待ち時間に曲を流したり、会場に入る際には笑顔であいさつをするように心掛けました。

また、交流会では軽食（お菓子と飲み物）を準備していますが、みんなで声を掛け合いながら配ることができるように机の中心に置いたりすることで自然と会話が弾むように工夫をしていきました。そうすることで、各ブースを体験してきた参加者と学生が交流会の最初から声を掛け合っていくことができ、笑顔の多い交流会となっていたと思います。

昨年の夏から、保護者の方々にも多く参加して頂いています。保護者の方にも一緒に体験をしていただいたり、教員による進路相談もされており、回を増すごとに保護者の参加が増えています。

参加者だけでなく、保護者の方々にも「どのような学校なのか」また、「学校や学生の雰囲気」を見ていただく機会とすることができ、とても嬉しく思います。



3年生

笹田 杏奈 辻野 清美



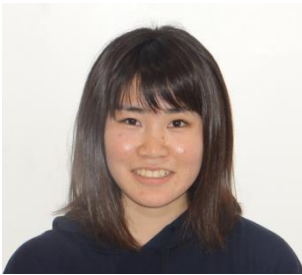
～66期生入学式・新入生歓迎会～

入学式を終えて

私達 66 期生は先日入学式を終え、浜田医療センター附属看護学校に入学しました。私達のクラスは女子 32 名、男子 7 名の計 39 名の少人数ながらも、一人一人とても個性的なメンバーが揃っています。私自身初めは、クラスのみならず仲良くできるか不安と緊張でいっぱいでしたが、入学して数週間たった今では、毎日面白いメンバーに囲まれ、充実した日々を送っています。今回私はクラス委員に立候補したのですが、人前に立って指揮をとることは、実は少し苦手です。ですが、私が理想とする看護師には積極的な姿勢がとても大切だと思い、クラス委員をすることを決めました。責任がかかる役割ですが、自分自身が成長するチャンスだと思います。これから苦しいこともあるとは思いますが、クラスの仲間と協力して日々を精進していきたいと思っています。



1 年生 清井 渉平



1 年生 山本 夏実

入学して 2 ヶ月が過ぎました。最初は友達ができるか、90 分間の専門的な講義についていけるか不安な気持ちがありました。専門用語の多い授業には慣れていませんが、クラスの皆と仲良くなり、忙しくも充実した学校生活を送っています。また、私はクラス役員の会計を担当することになりました。とても重要な役割で責任を伴いますが、やりがいを感じています。この役割を通して、看護師に必要な責任感を身につけていきたいと考えています。



新入生代表 1 年生 勝手 優華



在校生代表 3 年生 高橋 明里



新入生歓迎会を終えて

4月末に1年生との親睦を深めるために新入生歓迎会を開いてくださいました。私たち1年生のために時間をかけて準備して下さった先輩方に感謝しています。最初は緊張していましたが、先生や先輩方と授業についてなどの話をしていくうちに少しずつ緊張もほぐれ、新入生歓迎会を楽しむことが出来ました。先輩方は、自己紹介やジェスチャーゲームを企画してくださいました。自己紹介では看護学生らしい好きな臓器についての質問など様々な質問をしてくださり、1年生同士でも知らなかったことを知ることが出来ました。今後、学校祭やオープンキャンパスなど全学年が協力して行う行事が多くありますが、先輩方と協力して頑張っていきたいです。



1年生 朝倉 華



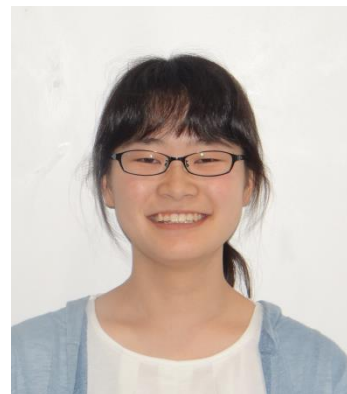
～65期生学生フォーラム～

5月18日に岡山県で看護学生フォーラムが開催され、2年生が参加しました。開催の目的はグループ内病院附属看護学校の紹介を通して相互理解を深め、帰属意識を高めること、また国立病院機構の提供する医療・看護についての理解を深めることです。中四国グループ内の看護学校9校が集まり、それぞれの学校紹介と中国四国国立病院機構22病院の病院紹介を受けました。学校紹介では学生が主体となり、「浜看のある町」というテーマで浜田の魅力と看護学校の行事やカリキュラムについてクラス全体で一つのパワーポイントを作りました。なかなか意見がまとまらず、大変なこともありましたが、準備を通してクラス全体の仲がより深まったと思います。発表はトップバッターでしたが、クラスが一つとなり、とても良い発表をすることが出来ました。

また、他の学校の紹介を聞き、それぞれの学校の特色を知ることができました。私たちの学校にないところは取り入れ、より良い学校生活をしていきたいと思いました。

病院紹介では実際に働いている看護師の話聞くことで、その病院の特徴や雰囲気、勤務形態など病院の様子を知ることができました。自分が将来勤めたい病院や興味のある分野は何なのかを、改めて考える機会になりました。

自分の将来について考えながら、今後の学習に取り組んでいきたいです。



2年生 梶谷 奈未



～ナイチンゲール生誕祭 2018～

5月1日にナイチンゲールの精神を受け継ぎ、看護を志す者としての意識を高めることを目的としたナイチンゲール生誕祭が行われました。

午前の部では、浜田医療センターの看護部長様をはじめ手術看護認定看護師、重症集中ケア認定看護師、助産師、包括ケア病棟看護師の方々の講話を聞きました。講師の方々からはそれぞれが歩んでこられた看護経験と現場の看護観をお話いただき、私たちの日々の経験の1つ1つも看護にとって大切なものであると感じました。そして看護師を目指すものとしてしっかりと知識と技術を身につけるために今まで以上に勉学に励みたいと思いました。

午後の部では、日ごろ実習でお世話になっている病院と施設への感謝の気持ちと患者さんが心地よいと思ってもらえるように学生が一丸となって、車椅子やストレッチャーの掃除など清掃活動や手話・歌を楽しんでいただくなどの取り組みをしました。今回の清掃活動を通して、環境を整えることの大切さと、運営を通して計画的にすることや周囲との連携の大切さを感じました。今回、生誕祭を成功させることができたのはたくさんの方にご協力いただいたおかげと感謝しております。今回学んだことを後輩にしっかりと引き継ぎ、来年のナイチンゲール生誕祭をより良いものにしていきます。



2年生 青木 侑奈



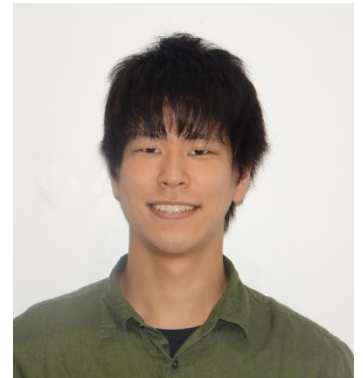
～スポーツ大会2018～

5月2日に「クラス間、学年間、教員との親睦を図り、チームワークの大切さを学び今後の学校生活へと役立てる」という目的でスポーツ大会を行いました。

当日は各学年でチーム分けを行い、バスケットボール、バレーボール、ドッジボール、クラス対抗リレーを行いました。競技の中でスポーツが得意な人、スポーツがあまり得意でない人がいる中でお互いにパスを出し合ったり、バトンをつないだりすることによりみんなが盛り上がり楽しめたスポーツ大会であったと思います。

今年は1年生が優勝し、4月に入学してから約1ヶ月という短い期間で深めた団結力を見せてもらいました。みんなの笑顔や楽しそうな表情を見て、行事を企画し運営していくことの大変さを学んだ一方で、人を笑顔にすることができることの良さや、いろいろな人から協力を得ることができるチームワークの必要性を再確認することができました。

今回のスポーツ大会の中で深めた団結力や学んだことをこれからの実習や学校生活に生かしていきたいと思えます。



2年生 細見 一稀



アクセス



- 山陰本線浜田駅より徒歩 3 分
- 広島駅から浜田道高速バスで約 1 時間 50 分
- 山口方面から
新山口ー（山陽本線）ー益田ー（山陰本線）ー浜田
- 松江方面から
松江ー（山陰本線）ー浜田 特急 約 1 時間 40 分

今後の予定

| | | |
|-----------------|-------------|--|
| 7月 2日（月） | 七夕会 | |
| 7月20日（金） | 終業式（1年生） | |
| 7月23日（月） | 終業式（2. 3年生） | |
| 7月28日（土） | オープンスクール | |
| 7月28日（土） | NHO就職試験 | |
| 8月29日（金）～31日（火） | 1年生宿泊研修 | |
| 9月 3日（月） | 始業式 | |



7.28(土)

浜田医療センター附属看護学校

OPEN SCHOOL

学ぶ・はばたく・看護師になる！



午前：小学5,6年生、中学生対象
9:00~11:10 (受付8:30~)
ハンドマッサージ、沐浴、処置体験
看護学生との交流会

午後：高校生、社会人対象
13:00~16:30 (受付12:30~)
ハンドマッサージ、沐浴、処置、聴診体験
模擬授業、看護学生との交流会
看護教員による進路相談
※各プログラム内容は都合により変更の可能性があります

申込は電話 0855-28-7788 または
ホームページから
締切 7月26日 (木) 17時迄

当日は、上履き用の靴と靴入れ、筆記用具をご持参ください。
また、動きやすい服装（ジャージなど）でご参加ください。

申込連絡先（オープンスクール担当）
浜田医療センター附属看護学校
電話番号 0855-28-7788
FAX番号 0855-28-7789
<http://www.hamakan-nh.jp/>

所在地：浜田市浅井町777-12
JR浜田駅前浜田医療センター隣 無料駐車場 有



おいでよ!はまかん

お申込み
お待ちしております!

平成31年度 入学試験

特別推薦（指定校）
一般推薦・社会人
一般入試

願書受付期間

平成30年9月21日～平成30年9月28日
平成30年10月22日～平成30年10月29日
平成30年12月21日～平成31年1月15日

試験期日

平成30年10月10日
平成30年11月14日
平成31年1月24日